

作成年月日：2021年6月28日（Ver.1.0）

久留米大学では、こちらの施設において、受診された患者さんから取得された診療情報等を個人が特定できないように匿名化した状態でご提供いただき、下記の研究を行っています。

なお、下記研究は久留米大学の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て実施しています。当該診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は当施設の担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】喉頭・気管外傷新鮮例の発生原因と治療に関する全国実態調査

【診療情報の対象者（研究対象者）】

- 1) 受診期間：西暦2015年1月から西暦2020年12月までの間に受診
- 2) 受診科：当院、久留米大学病院および別紙①に示す情報提供機関の耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- 3) 対象疾患名：喉頭・気管外傷と診断された方

【診療情報等の項目】

- ① 年齢、②性別、③受傷原因、④受傷から受診までの日数、⑤喉頭粘膜の浮腫・血腫の有無、
- ⑥受診時の声帯運動障害の有無と改善の有無、⑦喉頭軟骨の骨折・露出・偏位の有無、
- ⑧修復すべき喉頭粘膜損傷の有無、⑨治療法、⑩気管切開の有無、⑪気管損傷の有無、
- ⑫ステント留置の有無

【研究目的】上記の診療情報を使用し、喉頭・気管外傷新鮮例についての発生原因と治療の実態解明を目的とします。

【情報の管理責任者】久留米大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科 深堀 光緒子

【研究（利用）期間】久留米大学病院における実施許可通知後から西暦2024年3月まで

【利益相反に関する事項】本研究は特定企業からの資金援助はないため利益相反は発生しません。

【情報活用の適否】本研究へ診療情報の活用されることを希望されない場合にはこちらまでお申し出ください。

担当：後藤友佳子

電話：078-851-2161

【問い合わせ先】

研究責任者：久留米大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科 教授 梅野 博仁

問い合わせ担当者：久留米大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科 深堀 光緒子

電話：0942-31-7575

E-mail: fukahori\_mioko@med.kurume-u.ac.jp